



南十字星

2026 年度 第 2 号

令和 8 年 6 月 3 日

クイーンズランド補習授業校ゴールドコースト校

教 頭 富田 温子

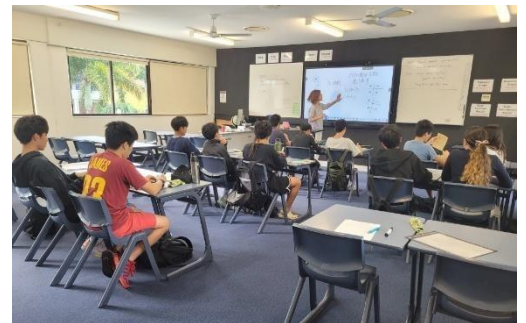
E-mail: jschoolgc@jsgc.org.au

授業参観、保護者会総会が開催されました。

5月16日(土)の授業参観には、多くの保護者の皆様にご来校いただき、誠にありがとうございました。お子様方が日々の学習に一生懸命取り組む様子をご覧いただき、ご家庭とはまた違った成長の姿を感じていただけたなら幸いです。新しい学年になり、少したくましくなった表情や、友達と協力しながら学ぶ姿が見られたことを、私たち教職員も大変うれしく思っております。授業参観を通してお気づきになったことや、ご感想などがございましたら、ぜひお聞かせください。今後の授業づくりや教育活動に生かしてまいります。

保護者会総会にもご出席いただき、誠にありがとうございました。今年度も、新役員の方々をはじめ、保護者の皆様のお力添えをいただきながら、子どもたちが安心して充実した学校生活を送れるよう、力を合わせて教育活動に取り組んでまいります。

今後とも温かいご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



こどもの日集会：5月2日（土）

「こどもの日集会」では、お天気が心配されましたが、今年度も無事にこいのぼりを飾ることができました。こちらでは大きなこいのぼりを見る機会があまりないこともあり、青空の下、さわやかな風を受けて元気に泳ぐこいのぼりに、子どもたちは目を輝かせながら見入っていました。日本の伝統文化に親しみ、季節の行事を楽しむ機会となったようです。

こいのぼりの「鯉」には、流れの速い川でも力強く泳ぎ、困難を乗り越えていく姿が重ねられています。子どもたちにも、さまざまなことに挑戦しながら、どんな時でも前向きに、一歩ずつ成長して欲しいと願っています。



社会・生活科学習日：5月23日（土）

本校では、朝礼の時間を活用し、年4回ほど社会・生活科の学習に取り組んでいます。限られた時間ではありますが、日本から届けていただいた教科書も活用しながら、日本の文化や暮らし、世界とのつながりなどについて、学年に応じた内容を学んでいます。子どもたちは、普段の生活の中ではなかなか触れることの少ない日本の様子や、世界との関わりについて興味を持ちながら学習しています。

この時間が、「もっと知りたい」「自分でも調べてみたい」という気持ちにつながり、学びを広げていくきっかけになれば嬉しく思います。

理科・生活科学習日：5月30日（土）

本年度1回目の理科・生活科の学習が行われました。子どもたちは、この日をとても楽しみにしており、特にお弁当の時間には、クラスごとに会話を弾ませながら、美味しそうにお弁当を味わっていました。笑顔いっぱいの楽しいひとときとなりました。

理科・生活科の学習では、「どうしてだろう？」「もっと知りたい！」という気持ちを大切にしながら、さまざまな実験や体験活動に取り組みました。ただ話を聞くだけではなく、自分たちの手で実際に確かめることで、新しい発見や驚きがたくさんあったようです。活動の中で、子どもたちは目を輝かせながら意欲的に取り組み、いきいきとした表情を見せてくれました。

【理科・生活科の学習の様子から】



幼稚園「どきどきわくわく-小麦粉粘土」



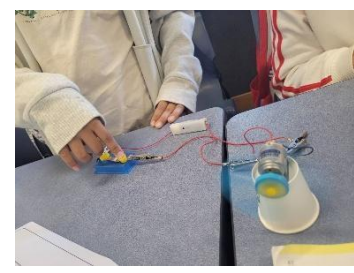
小1「ふゆをたのしもう-風車製作」



小2「うごくうごくわたしのおもちゃ」



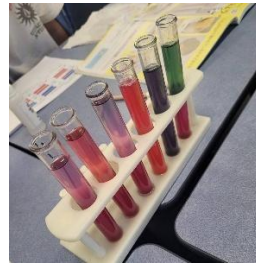
小3「じしゃくのせいしつ」



小4「かん電池のはたらき」



小5「植物の発芽と成長」



小6「水溶液をよくみてみよう」

【お弁当の時間から】



最強の
アルミ船を
作ろう！

中1「浮力」



中2、中3「圧力-空気砲を作る」

【避難訓練（不審者対応）】

5月30日に不審者への対応を想定した避難訓練（ロックダウン）を実施しました。



当日は、高速道路での事故の影響により、北方面から通う教員や子どもたちから「到着が遅れるかもしれない」との連絡が相次ぎました。そのため、状況に応じて訓練開始時刻を少し遅らせるなど、臨機応変な対応が求められました。しかし、そのような状況だったからこそ、「いつ起こるかわからない事態にも対応する」という意識を全員で共有し、力を合わせて行動する貴重な経験となりました。

ロックダウン訓練では、各クラスとも静かにしゃがみ、真剣な態度で取り組むことができました。また、在ブリスベン総領事館から安全担当の小林副領事に

お越しいただき、ご講話をいただきました。小林副領事からは、いざという時に落ち着いて適切な行動をとるためには、日頃から訓練に真剣に取り組むことが大切であること、また、ゴールドコーストは比較的治安の良い地域ではあるものの、事故や犯罪などに巻き込まれないよう、一人一人が安全意識をもって生活してほしいとのお話がありました。

今回の訓練を通して、子どもたちはもちろん、教職員にとっても防災・防犯意識を高めるよい機会となりました。今後も、万が一の事態に備え、実践的な訓練を積み重ねていきたいと思います。

全校朝会のスピーチから

中学部3年 5月3日(土)

みなさんおはようございます。

もうすぐで子供の日ですね。今日は鯉のぼりが泳いでいます。もうみなさんは見ましたか？

鯉のぼりには、真鯉、緋鯉、子鯉の家族がいて、家族の絆や成長を表しているそうです。そして、風に泳ぐ鯉のぼりは、実は「川を力強く泳ぐ鯉」を表しています。風が強いほど元気に見えるので、「逆境に強い子に育ってほしい」という願いが見える形になっています。鯉のぼりの一番上にある5色のひらひらの名前を知っていますか？そう吹き流しと言います。この吹き流しは子供を病気や災いから守ってくれる「お守り」のような役割を持っています。この吹き流しの色は鯉のぼりだけではなく神社にも使われているそうです。

毎年私は家族みんなでお祝いするのが楽しみです。妹と一緒に折り紙で鯉のぼりを作ったり、母と一緒にふじマートでお餅を買ったり、私が小さかった頃は祖母の家で菖蒲湯に入ったこともあったそうです。

今日も鯉のぼりのように元気に過ごしていきましょう。ありがとうございました。



中学部3年 5月16日(土)

みなさん、おはようございます。

みなさんは、将来どんな大人になりたいですか？僕は医者になりたいと思っています。

病気やけがで困っている人を助けられる人になりたいからです。

僕がそう思うようになった理由が一つあります。それは、僕が風邪をひいた時のことです。

そのとき、ママが毎日ちがう味のおかゆを作ってくれました。体がしんどくても、「今日はどんな味かな〜？」と少し楽しみになって、嬉しかったです。なので、ママが風邪を引いて動けなくなった時も僕は同じ事をしてあげました。そこで僕は、体だけじゃなくて、気持ちも元気にすることの大切さを知りました。

医者になるのは簡単ではありません。勉強もたくさん必要だし、あきらめなくなることもあると思います。それでも大切だと思っているのは、「今、自分にできることを続けること」です。授業をしっかり聞くこと、わからないことをそのままにしないこと、そして、まわりの人に優しくすることです。医者は、ただ病気を治すだけでなく、人の気持ちを考えてあげることも大事です。みなさんも、どんな夢でもいいので、「今できること」を一つ見つけてみてください。そうすることが、きっと将来につながると思います。



※隔週で行われる全校朝会では、毎回中学三年生によるスピーチが行われています。全校生徒を前に、自分の思いや考えを伝えることは大きな勇気が必要ですが、最高学年として下級生のお手本となれるよう、一人ひとりが心を込めて素敵なスピーチを準備してくれています。仲間への思いや将来の夢、日々の学校生活で感じたことなど、それぞれの個性があふれる時間となっています。保護者の皆様も、ぜひ子どもたちの成長した姿を聞きにいらしてください。

今後の主な行事予定

- ・6月 13日(土)教育相談開始(～10月24日)
- ・6月20日(土)補講①(下校14:30 お弁当持参)
[※海外子女文芸作品コンクール原稿締め切り](#)
- ・6月27日(土)第1学期終業式
- ・7月18日(土)第2学期始業式
- 七夕集会
- ・7月25日(土)休校
- ・8月8日(土)補講②(下校14:30 お弁当持参)
- ・8月22日(土)運動会
- ・8月29日(土)社会科・生活科学習日
補講③(下校14:30 お弁当持参)

教育相談開始。(6月14日～10月24日)

短い時間ではありますが、担任と保護者の皆様が、お子様の成長についてお話しできる大切な機会にしたいと考えております。

本校での学習は週に1日の登校となりますが、ご家庭と学校が同じ方向を向いて連携していくことで、より大きな教育効果が期待できます。お子様一人ひとりのよさや可能性を伸ばしていくためには、保護者の皆様との情報共有と協力が欠かせません。学校とご家庭で力を合わせながら、お子様の成長を支えていければ幸いです。

お子様方が夢や目標に向かって自分らしく歩んでいけるよう、これからも教職員一同、精一杯サポートしてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。